

大田区立障害者福祉施設整備基本計画に基づく区立施設の改築にあたり、敷地内の樹木を伐採することとしました。環境負荷軽減や持続可能な木材利用の観点等から、新築施設の備品等に再利用しました。

□ 事業内容

樹木の製品加工委託（大田生活実習所）

【事業費】4,726千円（森林環境譲与税充当額3,103千円）

【実績】

- ・ 工事により伐採された既存樹木を新築施設のベンチや室名札、総合案内図に再利用しました。

□ 取組の背景

改築工事に伴い、敷地内の樹木の伐採が必要になりましたが、園庭内の檜や施設を取り囲む桜は、施設利用者や近隣住民から親しまれていたため、再利用加工してベンチや室名札に使用しました。

□ 工夫・留意した点

木材の自然な見た目と温かみを最大限に活かせるよう加工を行いました。また、利用者や施設を訪れる方々が、木材の温かみを身近に感じられるよう、総合案内図やベンチなど、日常的に目に触れる場所や使用するものに加工しました。

□ 取組の効果

改築工事に伴い伐採した樹木は、心安らぐ雰囲気を作り出しています。総合案内図や室名札、ベンチは新施設のシンボルとなり、利用者や職員に親しまれています。



大田生活実習所
室名札



大田生活実習所
総合案内図

学校既存樹木の製材加工及び国産木材什器の購入

大田区では多くの学校施設の建替え時期となっており、校内の記念樹木を伐採せざる得ない状況があります。
このため、記念樹木から記念品を製作するための製材加工の取組を実施しました。
区立小学校の改築時に、国産木材使用の什器を購入しました。

□ 事業内容

学校既存樹木の製材加工委託

- ・ 学校敷地内の記念樹等の木材製材加工委託しました。
（記念品への加工については工事完了時期に合わせて別途委託予定）

【事業費】4,095千円（森林環境譲与税充当額2,689千円）

【実績】樹木を木材製材への加工を行いました。

国産木材什器の購入

【事業費】88,473千円（森林環境譲与税充当額58,094千円）

【実績】区立小学校の新JIS机及び椅子の購入しました。

国産木材什器の購入

- ・ 区立小学校で生徒が使用する机及び椅子について、木材を使用した製品を購入しました。



机・椅子

□ 取組の背景

学校既存樹木の製材加工委託

- ・ 学校改築により記念樹を伐採する必要があるため、長い間児童や保護者及び地域住民から親しまれてきた樹木を加工し、記念品を作成することとしました。



（田園調布小学校）
伐採前



（田園調布小学校）
製材加工後



（矢口西小学校）
製材加工後

□ 工夫・留意した点

- ・ 学校や地域から記念樹となる樹木を聞き取り、対象樹木を選定しました。
- ・ 国産木材を使用することとしました。

□ 取組の効果

- ・ 伐採せざるを得なくなった記念樹をあたたかみのある記念品として残していくことで、思い出を継承や緑を大切にする気持ちの醸成へ繋がっていきます。
- ・ 木材を使用した物品を使用していくことで、良質さを身近に感じる気持ちの醸成へ繋がっていきます。